

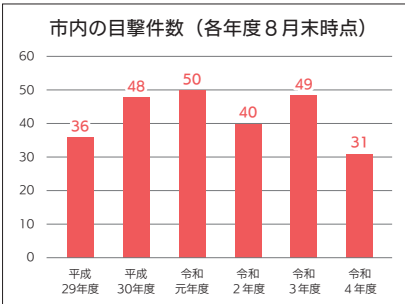
クマの被害に遭わないために

クマの出没に注意!

近年、人が収穫しなくなったカキやクリなどの果樹を狙って、クマが集落内や住宅の庭先まで出没するなど大きな問題となっています。秋はクマの活発な活動期。被害に遭わないために事前の対策が大切です。

クマの目撃情報は秋がピーク

秋から冬にかけては、冬眠前のクマが活発に行動する時期で、人に危害を加える場合があります。日常生活でクマを引き寄せないために▽野山にごみを捨てない▽庭の木になるカキやクリなどの果実



は早めに収穫する▽家の周りに生ごみや廃棄した果実・野菜などを放置しないなどの対策をしましょう。

クマを目撃したら林政課へ連絡を

クマを目撃・遭遇したときは、自分の安全を確保してから、すぐに▽目撃場所▽目撃頭数▽個体の大きさなどを林政課(42)4362へ連絡してください。また、人的被害などが予想される場合は、迷わず110番通報を。

市内の目撃情報は、市のメールマガジン「あやべーる」で配信しています。また、府内のクマの目撃情報は府ホームページで確認できます。



自分で守ろう、みんなで守ろう

少年少女消防クラブ



同クラブは、子どものころから防火・防災に関する知識を身に付け、将来の地域防災を担う人材を育成するための組織です。市消防本部は、新規クラブ員を随時募集しています。

未来の地域防災のリーダーに

現在クラブ員は、市内の小学1〜6年生22人。主な活動は、火災予防運動期間中の街頭啓発や防火講習会、出初式等の消防関係行事への参加などです。9月の市総合防災訓練では、バケツリレーによる消火訓練や煙中避難訓練を体験。また、8月には神戸市にある「人と防災未来センター」で、地震を中心とした防災についての研修を



地域住民と協力して消火訓練を行うクラブ員

消火体験装置等を整備

市消防本部は、自治総合センターが行う宝くじ社会貢献広報事業の一つ「コミュニティ助成事業」を活用し、消火体験装置1台、スモークマシン1台、立看板1枚、保安帽10個を整備しました。今後の地域防災活動に役立てます。



スモークマシンは防災訓練などで活用

クマに遭遇してしまったら…

まずは落ち着きましょう

基本的にクマは人を避ける動物です。しかし、突発的に人に出会うと防御のために攻撃する場合があります。クマに出会ったときは次の行動をとりましょう。

- 距離が離れている場合 (クマがこちらに気付いていない)
 - 気付かれないように、クマを見ながら静かに避難する
- 比較的距离が近い場合 (50メートル程度)
 - 大きく腕を振りこちらの存在をクマに知らせ、クマから目を離さずにゆっくりと静かに後退する
- 距離が近い場合 (20メートル程度)
 - 走ったり大声を出したりせず、クマから目を離さずにゆっくりと静かに後退する
- クマが突進してきたら (威嚇突進)
 - 威嚇突進の場合は、クマは途中で止まり後退することが多いので、落ち着いて、クマとの間に障害物が来るようにゆっくりと後退する
- クマが突進してきたら (本当の攻撃)
 - クマ撃退スプレーを目や鼻をめぐけて噴射する。クマ撃退スプレーが無い場合は、両腕で頭部を覆い、うつ伏せなどの防御姿勢をとる

集落内の出没対策

クマが木に登らないように幹にトタンを巻きましょう



作業やハイキング等へ山に入る際の対策

山に入るときや山の周辺で作業や散歩するときなどは、鈴やラジオの音で人の存在を示し、爆竹やクマ撃退スプレーを携帯しましょう



新しい田舎生活のすすめ

表題は今月上旬に上梓された新書のタイトル。その副題には「移住立国あやべで見つけたワクワクのヒント41」とある。本書の中で著者は、IターンやUターンなどで綾部に移住してきた人を紹介しながら、それぞれの生き様や価値観(こだわり)に迫っている。出身地も異なるが、共通しているのは一人一人が確たる軸足を持つこの地に「移住」を満喫していることだ。幾分割り引いたとしても皆その表情は明るく、自信をもって発する言葉にはそれなりの説得力がある。その奔放な生き方はこの時代にあっては羨ましくさえも映ろう。私が以前勤務していた銀行を辞め今の職を決意したのは、故郷を想う気持ちに加え、金融を通して

の社会との関わりに限界を感じたことも一因だ。関西国際空港の建設など国家的プロジェクトに携わった際も、直接事業に触れるというより融資を通して間接的に貢献できない歯痒さがあった。その点、行政は文字通り「ゆりかごから墓場まで」市民の生活(＝人生)に直接関わる仕事であり、特に災害時やコロナ禍での対応では苦難と同時に期待の大きさからやりがいを感じたものだ。

一方で十数年の市長職を経て、「行政の限界」も感じている。個々の生き様や価値観への関わりは極めて限定的にならざるを得ず、というより寧ろ介入してはいけない分野と心得る。しかしながら移住を希望する人や迷っている人への情報提供や環境整備など雰囲気づくりや行政が関わることは諒とされよう。我が国の都市部には田舎暮らしを志向する「移住予備軍」が十万人単位で存在すると言われる。複雑化する社会において多様な価値観を認め合う重要性を承知する。「水を飲むか否か」の最終選択は本人に帰属するものの、本書が思案中の人たちの背中を押し、一歩踏み出す勇気を刺激するきっかけになるかと期待する。

山崎善也(綾部市長)

3年ぶりの産業まつり 2会場にぎわう



あやべ産業まつり実行委員会（実行委員長、山崎善也・綾部市長）は10月2日、あやべ特産館前広場（青野町）とあやべ・日東精工アリーナ（市民センター、西町三丁目）の2会場で第32回あやべ産業まつりを開催しました。会場は▽地元農産物や特産品の販売▽商工業者や飲食店による製品展示、飲食の提供、消費生活に関するさまざまな展示▽リサイクル・リユースマーケット▽綾部工業団地立地企業による地元産業の体験、PRゲームなど盛りだくさん。お買い物券が当たるスタンプラリーも実施され、多くの家族連れらでにぎわいました。



山家陣屋跡を散策

市は9月17日、広瀬町の山家城址公園とその周辺（山家陣屋跡）で山家陣屋跡ウォーキングを開催しました。市内外から参加した31人が、陣屋跡の解説を聞きながら散策。今年度除草し、約150年前の姿を現した高石垣を前にして、西坂町の大槻章子さんは「整備された石垣を見て感動した。孫を連れてまた来たい」と笑顔で話しました。

二王門迷路の壁面にカラフルな花びら

二王公園などを運営する緑土（永井晃社長）と京都工芸繊維大学の学生が9月9日から11日まで、睦寄町の二王門迷路にペイントを行いました。この事業は、市と包括協定を締結する同大学の地域創生テックプログラムコースに在籍する1～4年生の18人が企画。最終日の11日は綾部高等学校の生徒9人も参加しました。学生と生徒らは、汗をぬぐいながら一心に作業に励み、4面ある外側の壁面のうち、西側にカラフルな花びらを描きました。残りの壁面は、毎年1面ずつペイントが施され、3年後の2025年に完成予定です。



男女共同参画社会づくり

図画・ポスターコンクール

市は、小・中学生に男女共同参画への理解を深めてもらおうと、図画・ポスターコンクールを開催しました。応募数は小学校315点（低学年167点、高学年148点）、中学校79点の計394点。入賞者は下記の皆さんです（敬称略、順不同）。

小学校低学年の部

貞岡 歩果（中筋小2年）



最優秀賞

小学校高学年の部

大槻 菜穂（中筋小4年）



中学生の部

荒井 梨利花（八田中3年）



キャッチフレーズ賞
わたしらしくを大切に

あなたらしくを大切に

梅原 烈（河北中3年）

小学校高学年の部

優秀賞Ⅱ 松岡連（綾部小3年）▽河内哲郎（同1年）入賞Ⅱ 井地朔杜（豊里小3年）▽神内健吾（吉美小3年）▽松村夏希（同）▽岩崎虹架（西八田小3年）▽大槻絢未（同）

小学校低学年の部

優秀賞Ⅱ 福山巧太郎（綾部小4年）▽藪見珂音（豊里小4年）入賞Ⅱ 永田紬（綾部小4年）▽深田三耀（中筋小4年）▽宇野蘭紗（豊里小5年）▽四方夕菜（吉美小4年）▽渡邊萌音（東八田小5年）

中学生の部

優秀賞Ⅱ 長岡真生（豊里中3年）▽小林里緒（八田中3年）入賞Ⅱ 野口菜月（綾部中2年）▽藤田真緒（同）▽野村汐里（豊里中3年）▽村上蒼馬（同）▽山本愛（八田中3年）

10月22日（土）の「あいフェスティバル」で入賞者の表彰式を行い、10月23日（日）から31日（月）まで、I・Tビル1階（西町一丁目）で作品を展示します。

新型コロナ ワクチン



教えて!

追加接種を開始

市は、現在の感染の主流となっているオミクロン株と従来株に対応する2価ワクチンの接種を開始します。同ワクチン接種の対象者は、初回(1・2回)の接種を完了した12歳以上の市民。費用は無料です。前回の接種から5カ月経過後から接種できます。なお、国は現在、接種の間隔を短縮する方向で検討しています。決定次第、ホームページでお知らせします。接種はこれまで同様、集団接種

このコーナーでは、新型コロナウイルスに関する情報をお知らせします。(9月末現在の内容です)

と個別接種で実施。日程は左の表で確認してください。

案内と接種券付与診票は順次送付

市は順次、案内と接種券付与診票(以下、接種券)を送付します。これまでに追加接種券を送付済みの方には案内を、新たな接種券の送付が必要な方には、案内と接種券を送付します。案内だけが届き、接種券が手元ない方は、再発行の手続きが必要です。詳しくは、市新型コロナウイルス接種コールセンター☎(42)002020まで。

《集団接種》

会場：あやべ・日東精工アリーナ (市民センター、西町三丁目)

実施日・時間帯	実施日・時間帯
10月29日(土)午後	12月4日(日) 午前・午後
11月12日(土)午後	〃 10日(土)午後
〃 19日(土)午後	〃 20日(日) 午前・午後
〃 20日(日) 午前・午後	〃 11日(日) 午前・午後
〃 23日(水・祝) 午前・午後	〃 17日(土)午後
〃 27日(日) 午前・午後	〃 18日(日) 午前・午後
12月3日(土)午後	〃 24日(土)午後
	〃 25日(日) 午前・午後

《個別接種》

接種可能医療機関

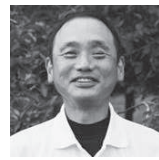
綾部市立病院、綾部ルネス病院、京都協立病院、あやべ協立診療所、米谷整形外科、志賀整形外科クリニック、白波瀬医院、畑内科医院、安村外科内科診療所、柳川整形外科医院、山下整形外科医院、由良産婦人科小児科医院、横山医院
※各医療機関では予約できません。直接の問い合わせはご遠慮ください。

※変更する場合がありますので、最新の情報は市のホームページを確認してください。

わがまち 自慢

このコーナーでは、本市へのU・リターン者等の視点から、市内12地区を順番に紹介いたします。

奥上林地区



武田 善行さん (睦寄町)

地元の声が移住を後押し

大阪で働いていましたが、都会の騒がしさから離れ田舎暮らしをしたいと思います。綾部市を移住先に決めたのは「移住立国あやべ」のホームページを見て、移住へのサポート体制が充実していると感じたからです。地元の歓迎の声も後押しになりました。

田舎ならではの暮らしを堪能

暮らしてみると想像以上に草刈りが大変。また、奥上林地区の雪の多さには苦戦しました。想定外のこともありますが、経験するこ



「春はサクラが見事。四季折々の自然の美しさを体感できます」と武田さん

と全てに田舎暮らしの面白さを感じています。農業をしたり、庭に池を掘ったりして、自分で作ることに楽しいです。

地域のつながりの担い手

高齢者の皆さんが元気。二王門参道のごみ拾いなど清掃活動に率先して参加されます。上林川支流の山内川は、水がきれいで初夏に飛び交うホタルが魅力。あやべ山の家近くでは、地域住民が主催するホテルの鑑賞会が開かれます。あやべ温泉のキャンプ場や里山サイクリングなどには、地域外からも人が訪れるにぎやかなまち。来年間催されるトレイルランの大会に、全国から人が集まると嬉しそうです。活気あふれる地域づくりの一端を私も担ってまいります。

資料館だより



●山家城址公園山家陣屋跡の高石垣 約150年前の姿現す●



山家陣屋跡は、山家藩1万6千石の中心地でも、初代藩主となる谷衛友は、豊臣秀吉から山家などの領地を与えられ、谷家は江戸時代を通して山家を治めました。

市は国史跡指定を目指し、平成30年度から山家城址周辺史跡調査等を行っています。今年度、調査の一環として山家陣屋跡高石垣の測量を開始するため除草作業を実施。約150年前の姿を現した高石垣のお披露目会と周辺史跡を巡るウォーキングを行いました=9面参照。

Question 陣屋は今でいうと?
①病院 ②役所 ③消防署

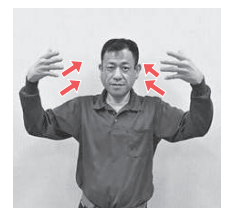
<問い合わせ>
資料館(月曜日休館) ☎(43)1366 📠(43)2134

【解答】②役所

今月の手話



秋



両手の手のひらを自分の方へ向け、手前に2回引く(前方から涼しい風が吹いてくる様子)

モミジ



両手の甲を上にして左右順に少し前を出す(モミジの葉の様子)

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部

ネット上に氾濫する部落差別
市教育委員会は9月30日、中央公民館で第2回人権を考えるセミナーを開催しました。
大阪市住吉区に生まれ育った藤本さんは、自身の経験に基づき、部落問題は「部落に生まれ、育ち、住んでいる、あるいは地縁・血縁関係を部落にたどることができると見なされた人への差別」と解説。また「インターネット上に部落とは全く違う地域を部落として紹介している動画が多い。部落出身でなくても、部落差別に遭う可能性もある」と正確な情報や誤った情報が広がっている部落差別の現状を指摘しました。
差別する側にならないために
藤本さんは▽あいまいな情報に惑わされない▽差別に気付けるよ



シリーズ 人権を考える
⑥第2回人権を考えるセミナー
「部落差別とわたし〜住吉に生まれて〜」
今回は、人権を考えるセミナーの内容をお知らせします。
住吉隣保事業推進協会職員 藤本真帆さん